

**!** 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

### ■使用上の注意

- 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8~10年が目安です。  
数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・故障の原因になります。

### ■ランプ交換について △注意 ランプ交換の際は安全のため差込プラグを抜いてください。感電の原因になります。

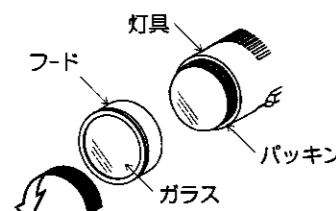
△警告 指定のランプ以外は使用しないでください。  
間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

△注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。  
しばらくしてから行なってください。

#### 1 差込プラグを抜く

#### 2 フードを取り外す

フードを矢印方向に回して灯具より取外す。



#### 3 古くなったランプを取外す

### ■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため差込プラグを抜いてください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。  
シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

### 保証とアフターサービスについて

#### 保証について

- この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器は3年間です。
- ランプ、グローポジションランプ、電池などの消耗品は対象外です。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。

#### 修理を依頼されるとき

- ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。
- ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、別紙「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。  
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。  
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

保存用

### 【安全上の注意】

警 告		
この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。		
<b>!</b> 厳守	<p>器具の取付けは、説明書に従い確実に行なってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・転倒・落下によるけがの原因になります。</p>	
<b>!</b> 禁止	<p>この器具は防雨型です。浴室・サウナ風呂などの高温多湿な場所では使用できません。 →火災・感電の原因になります。</p> <p>このような場所には取付けないでください。 土壤のしっかりした場所に取付けてください。 →火災・感電・転倒・落下によるけがの原因になります。</p>	
<b>!</b> アース工事	<p>アース端子(線)がついている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行ってください。 →アースが不完全な場合、感電の原因になります。</p>	
<b>!</b> 分解禁止	<p>器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。</p>	
<b>!</b> 禁止	<p>器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込んでください。 →感電・故障の原因になります。</p> <p>器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。</p> <p>電源コードに重いものを載せたり、挟み込んだり、踏んだりしないでください。 →電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。</p>	
<b>!</b> 厳守	<p>器具と被照射面の距離は器具表示および説明書に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように取付けてください。 →照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または焼損による火災の原因になります。</p> <p>異常を感じた場合は、速やかに電源を切り、差込プラグを抜いてください。 →放置しますと火災・感電の原因になります。 工事店・電器店にご相談ください。</p> <p>表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。</p> <p>長期間使用しない場合は差込プラグを抜いてください。 →長期間の外出やご旅行のときは安全のため、コンセントから抜いてください。</p>	

## !**注 意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると  
傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

	接触禁止 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。
	電源コードをコンクリートや土などで埋めないでください。 →電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。
	ガス機器など、温度が高くなるものの近くへの取付けや、器具の近くにストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。

### ■定格

型 番	定格電圧	消費電力	使用ランプ
AUE940571・AUE940572	AC100V	56W	ダイクロイックハロゲン球 JDR110V65W/K(E11)×1

### ■取付前の確認

#### 1 設置場所を確認する

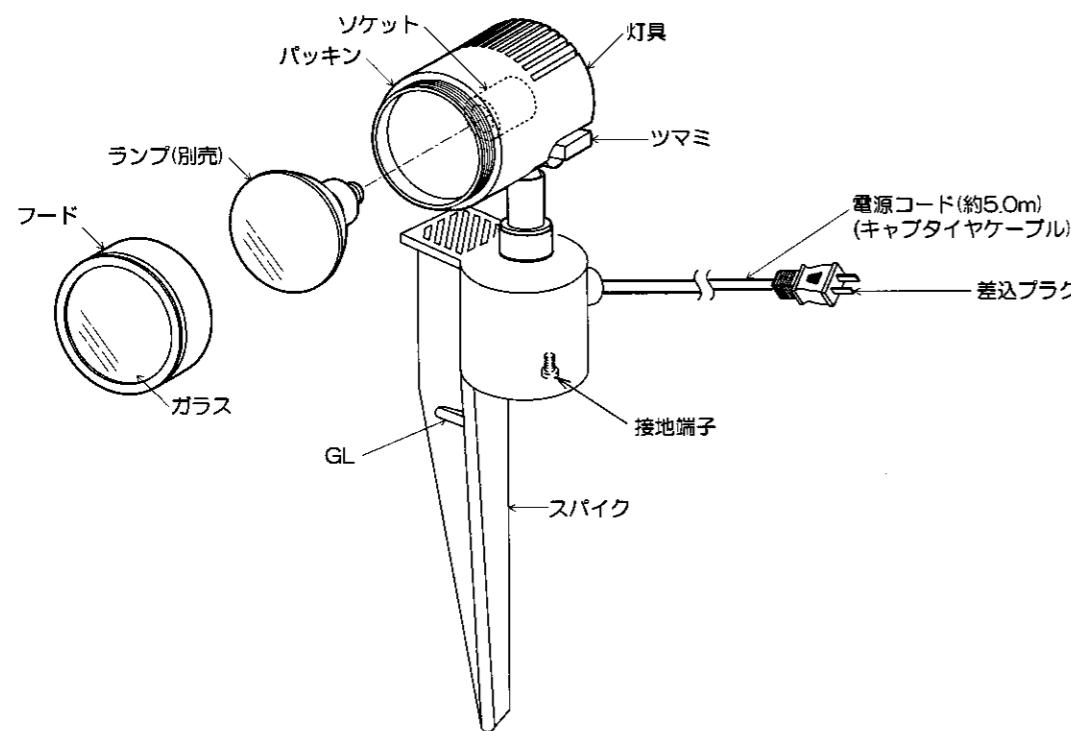
- 不安定な場所、状態で使用しない。
- 積雪の期間は器具を取り外すか、雪に埋もれないようにする。  
漏電・故障・損傷の原因になります。

#### 2 屋外で使用する場合は

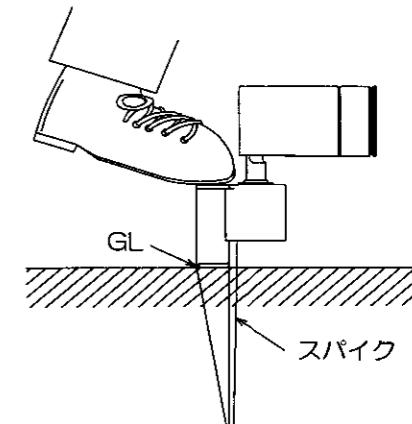
防水コンセントを使用する。

### ■取付手順 △注意 取付けの際は必ず差込プラグを抜いてください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。  
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



## 1 D種(第三種)接地工事を行なう

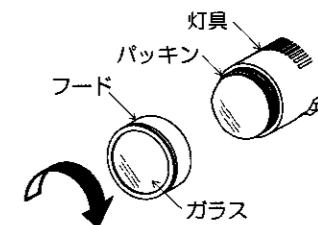


## 2 スパイクを取付ける

スパイクを足で踏んで、完全に地中に埋め込む。

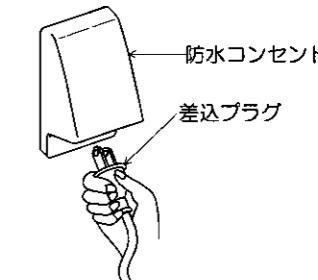
## 3 ランプ(別売)を取付ける

器具の指定ランプ(110V定格電圧)を確認し、ソケットに確実に取付ける。



## 4 フードを取付ける

フードを灯具に合わせ、矢印方向に回して取付ける。  
この際、パッキンがよじれたりしないように確実に取付ける。



## 5 差込プラグを接続する

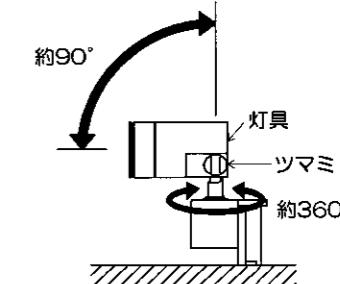
防水コンセントに差込プラグを差し込む。

## 6 点灯の確認を行なう

### ■照射方向の調節について

- 上下に動かす場合はツマミをゆるめてから、灯具を持って行ってください。調節後、ツマミを締め付けてください。  
指定範囲以上無理に動かさないでください。

※照射方向の調節の際は、素手で触らないで手袋をご使用ください。



### ■照射距離について

- 照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射面との距離は0.5m以上離してください。

